

日本感染管理ベストプラクティス”Saizen”研究会 第12回セミナーグループレポート 2017年4月22日（土）場所：大阪国際会議場10階

初めての総合司会

名だたる座長の先生方を噛み噛みながらも、ご紹介させていただきました。
緊張のあまり、先生方へのご挨拶もできませんでしたが、無事終わることができました。

午前の部では、シンポジウムでは、時間延長との格闘の中、長崎対馬から参加された看護師さんの悲痛な叫びに、会場の皆さんが共感し、また応援の場となり、一体感が芽生えた瞬間だったと思います。今後は、ぜひ、困っている現場にも目を向け、出張講義など企画実践したいと思った瞬間でもありました。

トピックスでは笠井正志先生と中西雅樹先生は、藤田直久代表世話人の命により、各自3分間の講演時間短縮ではありましたが、話題の蚊媒介感染症やAMRについてわかり易く、また最新の情報を提供していただきました。

絶妙な時間配分により休憩時間もしっかりとることができたと思います。

また、午後の部の特別講演では、渡邊先生と北村先生が、口腔ケアと成人教育について興味深い講演を聴講することができました。

最後に賀来先生の統括発言まで、参加のみなさんも帰ることなく参加していただきました。今年も、何度も土井英史先生の名前がシンポジウム等で飛び交っていたにも関わらず、先生は欠席でした。（ドイツに出国しているらしいとの情報がありました・・）来年は、藤田直久先生と土井英史先生の2トップの掛け合いを楽しみに、参加を計画したいと思えます。

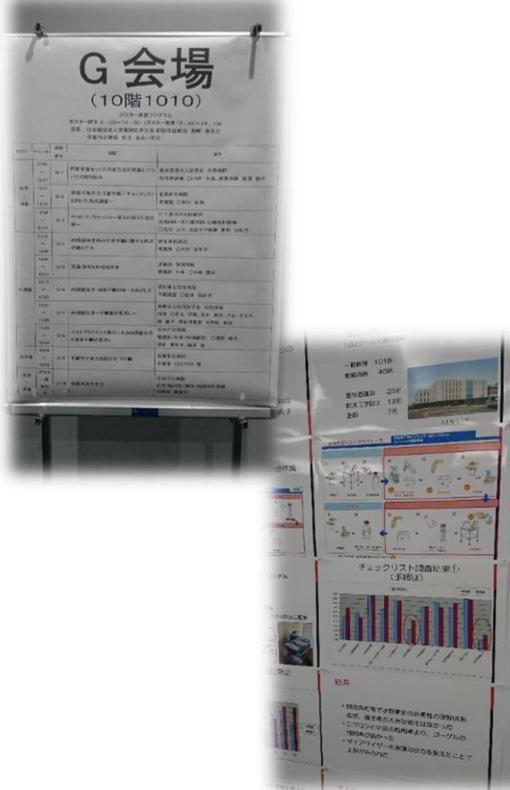
私にとって、長い1日であったという思いもありますが、一瞬で過ぎた1日でもあります。たいへん貴重な体験であり、ありがとうございました。

名古屋大学医学部附属病院 兵道美由紀



大阪のサクラの満開は
過ぎてしまったけれども
・・・
晴れやかな1日でした。

2018年4月13日
大阪造幣局より



全69演題の発表は全て時間内に
盛況に終了しました